



目次

野菜花きのオリジナル品種の育成	（藤岡唯志）	1	
研究の成果	スターチス「フラスコ苗」の低温処理期間および育苗温度の違いが 収量に及ぼす影響	（古屋挙幸）	2
	スターチス・シヌアータの冬期加温温度と収量	（宮前治加）	3
	実エンドウのハウス栽培における被覆条件下での播種時期	（紺谷 均）	4
お知らせ	平成20年度人事異動	4	



実エンドウ「紀の輝」
品種登録年月日：2006年2月27日



スターチス「紀州ファインイエロー」
品種登録年月日：2008年3月17日



スイートピー「スイートルージュ」
品種登録年月日：2006年2月27日



バラ「ファイナルカーミン」
品種登録年月日：2008年3月5日

野菜花きのオリジナル品種の育成

暖地園芸センターでは、本県特産野菜花きのオリジナル品種の育成に取り組んでいます。これまでに育成し県内産地へ普及が進んでいる品種には、早生で大きやの実エンドウ「紀の輝」、萎凋細菌病に強いスターチス「紀州ファインイエロー」、落蕾の少ない淡いピンクのスイートピー「スイートルージュ」などがあります。写真のバラは、暖地園芸センターが支援して和歌山バラ研究会が育成した「フ

ファイナルカーミン」です。

現在、実エンドウではハウス用の短節間品種、スターチスでは紫系で早生多収性品種、スイートピーでは巻きひげのない品種、バラでは赤系の大輪品種など農業者の要望や消費者ニーズに即した育種をすすめており、「収益性の高い農業」の実現に向け貢献したいと考えています。（育種部 藤岡唯志）